

中学1年生は、3年間の基盤づくり。太く大きな根っこを育てよう。

根っこ

森町立旭が丘中学校第1学年
学年通信 第2号
令和2年 4月9日(木)
文責 間瀬 彰浩

新入生誓いの言葉

やわらかく暖かな風に舞う桜の花びらとともに、ぼくたちは今日、この旭が丘中学校の門をくぐりました。咲き誇る桜の花々は、まるで僕たちの入学を歓迎しているかのようです。本日は、このような盛大な入学式を行っていただき、まことにありがとうございます。校長先生をはじめ、皆様方からの温かいお言葉は、心に響きました。

ぼくは今、緊張と不安の中にも、これから始まる中学校生活への期待で、胸がいっぱいです。新しい友だちに出会えることや、初めての部活動、これから経験する「体育祭」や「飛躍祭」などの学校生活がとても楽しみです。

学習面では、教科ごとに先生が替わり、どの教科も小学校の時よりも難しくなると聞いています。だから、1つ1つの授業を大切にし、日々の家庭学習も充実させたいと思います。小学校での「せんだん委員会」の活動では、仲間と協力し合い、工夫すること、自分から進んで取り組むことの大切さを学びました。中学校生活でも、クラスの仲間と協力し、率先していろいろなことにチャレンジしていきたいと思います。

最後になりましたが、校長先生、並びに、諸先生方、そして先輩方。どうぞ、御指導をよろしくお願いします。

ぼくたち新入生は、歴史と伝統ある旭が丘中学校の生徒として誇りをもち、その名にはじめよう、実り多い中学校生活を送ることを、ここに誓います。

以上、ぼくの新入生誓いの言葉とさせていただきます。本日は、本当にありがとうございました。

新入生代表 竹内 優翔

みなさんも中学校生活に、夢や希望を抱いていることと思います。「何としても二階に上がりたい、どうしても二階に上がろう。この熱意がハシゴを思いつかせ、階段を作りあげる。上がっても上がらなくてもと考えている人の頭からはハシゴは生まれない。」校長先生の言葉にあったように、追い続ければ、夢は叶います。粘り強くがんばりましょう。



学校生活について

学校生活オリエンテーションが行われ、生活の基本について話がありました。本校では、ステージ制を導入し、それぞれのステージに応じた目標が決められています。皆さんもそれぞれの目標を意識し、より良い生活ができるようにがんばっていきましょう。

第1ステージ「展望」	
生活の目標	自ら進んであいさつしよう
学習の目標	基本的な学習習慣を確立しよう
特活の目標	新しい環境の中で、新年度の目標を設定し、生活を送ろう